



「冬はもうすぐそこまで」

副校長 遠藤 隼

秋の気配を感じる間もなく、暑かった日々から冬が到来してきたように感じられます。分教室の周りの椎津の山は、17時を過ぎると道が見えなくなるほど真っ暗になります。まもなく師走となりますが、今年度の教育活動を振り返り、まとめる季節となりました。しいの木分教室では、児童・生徒、保護者、施設職員、教職員、外部専門員の皆様に分教室評価アンケートを実施させていただきました。アンケートの結果は丁寧に分析し、今後の運営に即時に活かすとともに、分教室の授業改善に還元してまいります。御協力いただき大変感謝いたします。

小学部より（6年担任 蒲澤 鼓夏丸）

10月31日（金）6年生は、小学部最後の行事、修学旅行でロイヤルホストとマクセルアクアパーク品川に行ってきました。児童たちは美味しいハンバーグプレートを食べ大満足。水族館では事前学習で学んだ魚の名前なども挙げながら魚を観察していました。最後のイルカショーではイルカたちの動きと水しぶきに大興奮でした。帰りの山手線では、マナーよく過ごし、さすが6年生という姿でした。全員参加することができ、最後まで笑顔いっぱいの楽しい思い出を作ることができました。



中学部より（学部主任 朝枝 貴政）

11月20日（木）に2年生がデフリンピック観戦プログラムに参加しました。観戦種目は東京体育館で行われた卓球女子シングルです。

生徒たちは各クラスで「がんばれ!」や拍手など、応援に関わる手話を練習したり、応援ボードを作成したりするなどして、準備を進めてきました。

試合が始まると真剣な表情で選手のプレーに注目し、得点が入ると、手話を使った拍手をして、エールを送りました。見学した日本人選手全員が勝利する瞬間を見て、生徒たちはとても嬉しそうでした。



高等部より（学部主任 半田 利和）

10月29日（水）生徒会選挙を実施しました。事前の選挙活動では候補者が登校時などに玄関等に立ち、支持を呼び掛けました。選挙当日、オンラインでの立会演説会、その後に投票を行い、翌日朝に校内放送で結果が発表されました。新役員は今後予定される語ろう会（児童・生徒による学校生活に関する意見発表）等で中心的な役割を担います。

11月21日（金）、高1は葛西臨海公園に校外学習に出かけました。クラス行動で水族園を見学したり、公園内の観覧車を楽しんだりしました。帰路は電車で新宿駅へ移動し解散しました。



しいの木分教室より（環境整備担当 伊丹 聡）

11月5日（水）に、地域の方への野菜配布会を行いました。学校の畑で育てた作物を地域の方にお配りすることをとおして、子供たちと地域の方々との交流に役立てています。今年度2回目の今回は、サツマイモを配布しました。近隣にお住まいの約40名の方が御来校されました。子供たちは事前学習として、サツマイモの袋詰め作業や歓迎用の看板制作、挨拶の練習などを重ねて、当日を迎えました。御来校された皆さんにも喜んでいただき、楽しい交流のひと時を過ごすことができました。

